

早稲田大学政治経済学術院 2027 年度「講師（任期付）」応募要領

政治経済学術院では、以下の要領で講師（任期付）を募集する。

1. 募集領域と募集人員

経済：主に日本語で授業を担当する者または主に英語で授業を担当する者 1-2 名程度

2. 採用日

2027 年 4 月 1 日

3. 嘱任期間

採用日から 2 年

※当該期間満了後、研究業績及び勤務状況等を考慮のうえ、1 年間の契約更新を認めることがある。

ただし、講師（任期付）としての継続在職期間は 2030 年 3 月 31 日を超えることができない。

※資格に関わらず 2013 年 4 月 1 日以降に本学と雇用関係があり、今回の採用日までの間に原則として半年間以上の雇用契約を締結していない期間がない場合は、継続雇用契約期間に上限がある。そのため、雇用期間や再任用の有無・期間について、上記の通りとならない場合がある。

4. 給与・待遇

①給与・手当：本学規程による。

②就業日・就業時間：所定労働日および勤務時間（始業・終業時刻、休憩時間）等は、本学規程によります。なお、専門業務型裁量労働制を適用し、研究業務の性質上、業務遂行の手段及び時間配分の決定等については本人の裁量に委ねるものとする。

③休日：休日は、土、日、祝日、年末年始（12/29～1/3）、大学創立記念日（10/21）および国民の祝日の一部に授業を実施することにより設ける臨時の休業日とする。ただし、大学があらかじめ授業を実施すると定めた日を除く。なお、やむを得ず、授業等業務が休日に設定される場合がある。その場合、休日を振り替えることができる。

④休暇：労働基準法等法令に定められた休暇、および大学が特に定めた日。

⑤社会保険：厚生年金、健康保険、労災保険、雇用保険

5. 職務

（1）3 コマの授業を担当する。なお、1 コマの授業とは、100 分授業を通年 28 回相当担当することを意味する。当学の学期はセメスター制（春・秋、各 14 週）となる。

（2）政治経済学術院の研究活動への参加。

（3）その他、政治経済学術院が必要と認めた職務。

<担当科目の例>

1. 経済学分野

政治経済学部設置の「経済学研究」等の科目。

2. 政治経済学部・大学院政治学研究科・大学院経済学研究科の設置科目のうち、演習科目、ならびに専門性を活かす科目。

当学術院設置科目のシラバスは以下から検索可能です。

<https://www.wsl.waseda.jp/syllabus/JAA101.php#>

6. 応募資格

- ・博士の学位を取得している者。または、2027年2月28日までに博士学位を取得する者または学位授与機関が学位授与を正式決定する見込がある者。
※審査合格後、2027年2月28日までに、学位授与機関が発行する博士学位授与決定の証明書または学位記のコピーを提出できない場合には、合格取消とする。
- ・経済分野：日本語または英語にて講義および演習指導ができる者。

7. 応募方法

政治経済学術院Web応募フォームに、「8. 提出書類」を添付し登録すること。

https://www.wasedapse.jp/en/fpse2/eng_input.php

- (1) Application Categoryは、” 2027年度講師（任期付）(AY2027 Assistant Professor (non-tenure-track) “Koshi-Ninkitsuki”)” を選択すること
- (2) 応募フォームは日本語または英語で入力すること。

8. 提出書類

次の書類をすべてPDFファイルで準備し、Application Documentの指定のアップロード先に提出すること。応募書類は日本語または英語で提出すること。Web Application Formの入力に先立ち、以下の注意事項を必ず確認すること。

https://www.waseda.jp/fpse/pse/assets/uploads/2020/01/20200128_Notes-for-using-the-Web-Application-Form.pdf

応募書類の所定書式(各応募領域共通)は以下から入手可能。

<https://www.waseda.jp/fpse/pse/news/2026/07/30/26958/>

- (1) 願書（本学術院所定の用紙を使用すること）

→[アップロード先：(1) Application Form / Cover Letter]

- (2) 履歴書・教育研究業績（本学術院所定の用紙または自由書式にて提出すること）

→[アップロード先：(2) Curriculum Vitae with a list of academic/professional accomplishments]

所定書式を用いる場合、履歴書と教育研究業績書を一つのPDFファイルにまとめたうえでアップロードしてください。

- (3) 研究計画書（本学術院所定の用紙を使用すること）

→[アップロード先：(3)-Additional application material 1]

(4) 博士学位取得に関する書類

[学位取得済の場合]博士学位取得証明書、または学位記のコピー

[学位取得見込の場合]2027年2月28日までに博士学位の取得見込であることを証明/説明する書面

※所属機関または指導教員による書面が望ましい。

→[アップロード先：(3)-Additional application material 2]

(5) 主要業績3点以内

業績は一つのPDFにまとめたうえで、Additional application material 3にアップロードすること。主要業績に博士論文を含めることも可とする。

→[アップロード先：(3)-Additional application material 3]

(6) 各主要業績の概要書

各業績につき、1000文字以内。自由書式。

→[アップロード先：(3)-Additional application material 4]

各応募書類のファイル名は以下の通りとしてください。

応募書類	ファイル名	ファイルのアップロード先
1) 願書	01_YOURNAME. pdf	(1) Application form/Cover letter
2) 履歴書・教育研究業績	02_cv_YOURNAME. pdf	(2) Curriculum Vitae with a list of academic/professional accomplishments
3) 研究計画書	03_statement_YOURNAME. pdf	(3) Additional application material 1
4) 博士学位取得に関する書類	04_degree_YOURNAME. pdf	(3) Additional application material 2
5) 主要業績3点以内	05_work_YOURNAME. pdf	(3) Additional application material 3
6) 各主要業績の概要書	06_summary_YOURNAME. pdf	(3) Additional application material 4

Web Application Form の提出が完了すると、フォーム上で入力したご自身のメールアドレスに「Notification of completion of registration(Waseda University)」というタイトルで自動返信メールが送信される。そちらにご自身が入力した内容が記載され、またメール下部の Application Documents の項目にアップロードされた PDF ファイルが列挙されますので、必ずご確認すること。

9. 推薦状

指導教員またはそれに準じる教員の推薦状1通（日本語または英語。早稲田大学政治経済学術院長宛。末尾に推薦者の署名あり）をEメールもしくは郵送にて以下に示す宛先に応募締切までに送付するよう、推薦者に依頼すること。推薦状の内容に関して審査委員会から推薦者に照会させていただく場合があるので、その旨推薦者の方にお伝えいただき、推薦状には推薦者への連絡が可能な電話番号とEメールアド

レスを記載するよう依頼すること。また、Eメールでの送付の場合は、PDFファイル（署名あり）を推薦者が所属する大学等の組織の公式アドレスから送付するよう、推薦者の方に伝えること。（推薦状は本学大学院政治学研究科・経済学研究科・公共経営研究科にて博士学位取得済または2027年2月28日までに取得見込みの方は提出不要。）

E-mail: seikei-gakujin@list.waseda.jp（タイトルを“「講師（任期付）」推薦状”とすること）

<郵送先>

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1

早稲田大学政治経済学術院長宛

（「講師（任期付）応募書類在中」と朱書すること。）

※応募締切日の消印は有効とする。

10. 応募締切

2026年9月4日（金）日本時間午後1時まで

11. 選考過程

書類審査の後、オンラインでの面接審査（模擬講義・研究報告等を含む）を行う（日程等は別途通知）。

※書類審査の結果は10月中旬までに通知する。

12. 結果通知

2026年12月中旬（予定）

13. 問合せ先（メールのみ）

早稲田大学政治経済学術院 学務係 教員人事担当 宛

E-mail: seikei-gakujin@list.waseda.jp

早稲田大学は、ダイバーシティ&インクルージョンの実現を推進しています。教員採用・昇進の人事審査において、性別、障がい、性的指向・性自認、国籍、エスニシティ、信条、年齢を理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせています。

また、早稲田大学では女性研究者支援、育児支援、介護支援など様々なサポートの提供を通じて、本学の構成員の誰もが、尊厳と多様な価値観や生き方を尊重され、各自の個性と能力を十分に発揮できる環境の実現を目指しています。詳細はこちらからご参照ください。

各種支援：<https://www.waseda.jp/inst/diversity/support/>

以上

早稲田大学政治経済学術院